

※ 対象となる建築物毎に作成してください。

記入例

様式第2号（第5条関係）

令和〇年〇月〇日

高知市長 岡崎 誠也 様

届出者

郵便番号 780-0000

事業所の本社又は支社（支店）等の住所、社名、代表者氏名を記入してください。

住所 高知市上町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社〇〇〇
代表取締役 土佐 龍馬

電話番号 (088) 123-4567

廃棄物管理責任者

氏名 〇〇〇センター本町店店長 高知花子

廃棄物管理責任者選任（変更）届に記載の廃棄物管理責任者を記入してください。

電話番号 (088) 345-6789

mail アドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇.jp

令和〇年度事業系一般廃棄物減量化等計画書

高知市事業系一般廃棄物の減量及び処理等に関する指導要綱第5条の規定により、事業系一般廃棄物減量化等計画書を提出します。

記

1 建築物の概要

建築物の所在地	高知市本町〇丁目〇-〇		
建築物の名称	〇〇〇センター本町店		
建築物設置者の住所及び氏名	株式会社〇〇〇 代表取締役 土佐龍馬		
設置した年月日	平成〇年〇月〇日		
上記建築物の使用形態	<input type="checkbox"/> 事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 店舗	<input type="checkbox"/> 宿泊施設
	<input type="checkbox"/> 教育・保育	<input type="checkbox"/> その他（	
建物の面積合計	2,000 m ²		
従業員数	50人		

使用形態について該当するものにチェックを入れてください（複数ある場合は、使用している面積が多いもの）。

同一敷地内に複数建物がある場合はその合計

2 店舗内事業所名（複数事業所が入居している場合は記入）

<input type="checkbox"/> 薬局	〇〇〇〇クリーニング	

3 ごみの減量及び資源化に関する方針、目標等があれば記入してください。

- ・SDGsを念頭に、環境に配慮した事業所としてごみの減量・再資源化を推進していく。
- ・生ごみの堆肥化を進め、資源化率を前年度比で10%増加させる。
- ・電子化等により紙資源の節約を行い、OA用紙（機密文書を含む）の排出量を前年度比で0.5トン削減する。

4 資源化・減量化等の前年度実績及び今年度計画

		発生量 (t/年)	資源化量 (t/年)	処分量 (t/年)	資源化率 (%)	処 分 の 方 法	
前 年 度 実 績	可 燃 ご み	生 ご み	10.00	3.00	7.00	30.00	業者に収集・運搬を委託, 一部堆肥化
		生ごみ以外	2.00	0.00	2.00	0.00	清掃工場に自己搬入
		計	12.00	3.00	9.00	25.00	
	古 紙 類	新聞・チラシ	4.20	4.20	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		段ボール	6.50	6.50	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		雑 誌	1.00	1.00	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		OA用紙	4.00	0.00	4.00	0.00	業者に収集・運搬を委託,
		(うち機密紙)	2.00	0.00	2.00	0.00	清掃工場に自己搬入
		計	15.70	11.70	4.00	74.52	
	そ の 他	木製粗大ごみ	1.00	0.00	1.00	0.00	清掃工場に自己搬入
		※ 廃プラスチック, 金属, ガラス, 陶磁器, 廃油等は産業廃棄物となりますので記載しないでください。					
		計	1.00	0.00	1.00	0.00	
合 計		28.70	14.70	14.00	51.22		

		発生量 (t/年)	資源化量 (t/年)	処分量 (t/年)	資源化率 (%)	処 分 の 方 法	
今 年 度 計 画	可 燃 ご み	生 ご み	10.00	4.00	6.00	40.00	業者に収集・運搬を委託, 一部堆肥化
		生ごみ以外	2.00	0.00	2.00	0.00	清掃工場に自己搬入
		計	12.00	4.00	8.00	33.33	
	古 紙 類	新聞・チラシ	4.00	4.00	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		段ボール	6.50	6.50	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		雑 誌	1.00	1.00	0.00	100.00	古紙回収業者に引渡し
		OA用紙	3.50	0.00	3.50	0.00	業者に収集・運搬を委託
		(うち機密紙)	1.80	0.00	1.80	0.00	清掃工場に自己搬入
		計	15.00	11.50	3.50	76.67	
	そ の 他	木製粗大ごみ	1.00	0.00	1.00	0.00	清掃工場に自己搬入
		※ 廃プラスチック, 金属, ガラス, 陶磁器, 廃油等は産業廃棄物となりますので記載しないでください。					
		計	1.00	0.00	1.00	0.00	
合 計		28.00	15.50	12.50	55.36		

対前年度増減率 (%)	-2.44	5.44	-10.71	8.08	
(今年度合計/前年度合計 - 1) × 100					

※新規に対象事業者となった事業所は、前年度実績欄の記入は不要です。
 ※各数値は、小数点第2位を四捨五入して記入してください。
 ※食料品製造業等から生ずる動植物性残さは、一般廃棄物に分類されません(産業廃棄物に該当)ので、本表で算入することはできません。

5 貴事業所におけるごみの減量及び資源化等での課題等

- ・社員のごみの分別が徹底できていない(一般廃棄物の中に一部廃プラスチックの混入あり)。
- ・排出される生ごみの全量を受け入れてもらえる堆肥化施設が見つかっていない。